

## 助成事業実施報告書

団体名 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

代表者・役職名 氏名 塚田 美栄子

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

元気に遊ぼう！おいしく食べよう！

### 2. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度

食堂開催場所の目の前に公園があるが、遊具が何もない為、子ども食堂と合わせて遊びの場の提供をしたいです。

●鉄棒やトランポリン、ボール、バドミントン等を用意します。

高校生や大学生ボランティアが大勢いるのでお兄さんお姉さん達と外で思い切り遊びスポーツを行います。

公園でピクニックのようにお弁当を食べます。

### 3. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度

実施回数 2 回、参加者数延べ 250 人程度。

ボランティア間で体調不良(感染症等)があり、日程の変更があったが、開催日は天気に恵まれ、無事に開催することが出来ました。公園を借りての開催の為、真如苑様の助成を受けることによって、以前より参加者から要望のあった、スポーツ体験を開催することが出来ました。高校生や大学生のボランティアが多数参加してくれている為、スポーツをすることで、普段はちょっと遠慮がちな子どもと学生ボランティアが、楽しそうに関わることが出来たように思います。そして、スポーツや遊びによって、子どもたちとボランティアの関わりを変えました。今までは、子ども食堂に参加しても、子どもたちは保護者との関わりが多かったけれど、保護者の元を離れて、ボランティアと昼食をとり、会話を楽しんでいました。緑が多い公園で、日常であまり関わる機会がない、他の学校のお友達やボランティアのお兄さんやお姉さんたちと一緒に弁当を食べることは、とても良い環境だったと思います。そして保護者も、子どもが見える場所で、子ども以外との関わりを持って他者と話をすることで、「心が休まりました。」「疲れていて子どもとの関わりが辛いと思うこともあったけど、離れて過ごすことで、また優しく接することが出来ました。」「兄弟がいないので、普段はひとりで遊ぶことが多いが、体を動かしてもらえてとても嬉しいです。」「たくさん遊んでもらったおかげで、その日の夜はいつもより早くぐっすり寝てくれました。」等、保護者からの声をいただくことができました。子どもたちからは、「お兄さんやお姉さんと一緒に遊べて楽しかった!」「キャッチボールをしてみたかったから嬉しかったよ!」「バドミントン、今まで当たらなかったけど、当たるようになったよ!」等と嬉しそうに話してくれました。スポーツはこれほどまでに、精神的に良い効果があるのだと改めて実感しました。今回購入させていただいたスポーツ用品等は、今後も活用させていただき、子どもたちや保護者の笑顔がこれからも見られるようにしていきたいです。そしてスポーツをすることの楽しみ、喜びを感じてもらいたいと思います。

### 4. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度

なかには、保護者意外と一緒に遊んだり、スポーツをすることを遠慮している子どもがいたので、そのような子どもも参加したくなるような、始めやすく参加しやすいようなスポーツを考えていきたいです。

今後の展望としては、学校で体育を苦手としている子どもたちが、少しでも体育が楽しくなるように、授業で苦手と思う競技、スポーツを遊び感覚で参加できるような場を作っていきたいです。出来なかったことが出来るようになる

ことで、体育の日は学校に行きたくないと思っている子どもたちが、「まだ得意ではないけど、ちょっと出来るようになったから、学校に行っても大丈夫！」と思ってもらえるような、支援を行っていきたいです。

## 5. 参考資料

プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等のデータ。活動の様子がわかる写真などを必ず別途ご提供ください

# 信州子ども食堂 in まつもと

## おにぎり弁当食材でコロナ禍と物価高に勝つぞ!

「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」では、まん延するコロナ禍と物価急騰のあおりを受けて、苦慮している子どもと家族に、おにぎり弁当・アイス・お菓子・かき氷お米・飲み物…などで!・長引くコロナ禍と物価高騰に打ち勝つぞ!

— トピックス —  
 ※物価急騰などで、生活困難に置かれている、子育て世帯の家族にお米2.5をお渡しします!

日時：2023年7月22日(土)  
 11時30分～13時30分  
 場所：松本本庄1-1-4 峯村ビル & 松本駅前記念公園  
 子ども無料・おとな300円程度のカンパ

お問い合わせ・お申込み 信州子ども食堂ネットワーク  
 ★主催：(特非)NPO ホットライン信州 ☎0120-914-994 yff52160@nifty.co  
 ★共催：ジンコーポレーション・サンエイ・長野牛乳・信州ハム  
 浄土宗ともいき財団 助成事業 SUPPORTED BY JODO SHINGU TOMOKI FOUNDATION 一般社団法人 全国食支援活動協力会

